

「東大ダイレクト」の成果に係わる分析
～兵庫県姫路市における S 塾の事例について～

学校運営機構株式会社
東大ダイレクト総合研究所
2010 年 11 月 17 日

1. はじめに

学校運営機構株式会社は、100%東大生チューターによるオンライン個別学習指導サービス『東大ダイレクト』について、全国の学習塾向けに OEM 供与を本年 8 月より開始した。

本稿は、『東大ダイレクト』を実際に導入した S 塾(兵庫県姫路市)における生徒、塾経営者、担当チューターから収集した聞き取り調査及びアンケートによるデータをもとに、『東大ダイレクト』の導入による具体的な成果、変化を、多角的に解析することを目的とする。

2. S 塾『東大ダイレクト』導入の背景

S 塾は、経営者兼講師の S 氏が個別指導を行う、兵庫県姫路市の個人経営塾である。

S 氏の専門は英語指導であり、指導科目も英語のみである。その他の科目は、2 年前まで週 1 度大学院生が数学の講師として来ていたが、それ以降は英語指導一本で経営をしていた。

S 塾としては、英語以外の科目についても授業を実施し、生徒と保護者の満足度を高め、事業の拡大を実現することが大きな課題であったが、姫路では質の高い講師の確保が難しく、実現できずにいたところ、東大ダイレクトの存在を知り、その導入に踏み切ったもの。

3. S 塾の『東大ダイレクト』利用状況

S 塾の生徒さんの 2010 年度 10 月における『東大ダイレクト』受講状況を整理すると以下の表のようになる。

表 1:S 塾における『東大ダイレクト』受講生徒

生徒	学年・性別	受講科目	受講状況
T 君	中 1 男子	数学	週 1 回 1 回 90 分
Y さん	中 1 女子	数学	週 1 回 1 回 90 分
N さん	中 3 女子	数学	月 3~4 回 1 回 90 分
S 君	中 3 男子	数学	週 1 回 1 回 90 分

S 塾生徒のほとんどは週 1、1 回 90 分の東大ダイレクトの授業を受講している。

受講科目は全員数学で、S 氏はその授業内容に一切関わっておらず、東大ダイレクトの東大生チューターに任せている。

4. データから見る東大ダイレクト導入の成果

S 塾での『東大ダイレクト』受講者生徒の受講前、受講 1 ヶ月後のテスト(通っている学校の定期考査等)の結果を集計してみた。すると以下のような結果を得た。

表2:S 塾生徒における『東大ダイレクト』受講による成果

生徒	科目	受講前点数	受講1ヵ月後点数	上げ幅
T 君	数学	79 点(課題テスト)	89 点(中間テスト)	10 点 UP
Y さん	数学 A	48 点(実力テスト)	75 点(中間テスト)	27 点 UP
	数学 B	46 点(実力テスト)	54 点(中間テスト)	8 点 UP
N さん	数学 A	69 点(夏休み明け)	80 点(中間テスト)	11 点 UP
	数学 B	70 点(夏休み明け)	85 点(中間テスト)	15 点 UP
S 君	数学	77 点(課題テスト)	83 点(期末テスト)	6 点 UP
平均		64.8 点	77.7 点	12.9 点 UP

表が示しているとおり、S 塾の受講生全員が受講科目である数学の点数が上がっており、その上げ幅も平均 12.9 点と非常に大きな成果となっている。

5. 受講生徒アンケート

S 塾東大ダイレクト受講生徒を対象として、東大ダイレクトのサービスについてのアンケートを実施した。

各質問ごとに実際に生徒が記入した回答を記載する。

- ① 初めて東大ダイレクトのサービスを聞いたとき、どのようなイメージでしたか？
 - ・ 東大生に教えてもらうことは初めてであるので期待した。(S 君)
 - ・ 厳しそうなイメージがあった。(T 君)
 - ・ そんなことがありえるのか？と不思議に思った。(Y さん)
 - ・ 東大生の人たちだから、勉強など教え方がうまいのだろうと思いました。(Y さん)
 - ・ パソコンを使って勉強するときいて楽しそうだなと思いました。(N さん)
- ② 実際に授業を受けてみてどうでしたか？
 - ・ 成績があがりました！(N さん)
 - ・ 図形がきれいに書けたりいろんな機能があるところがおもしろいです。(N さん)
 - ・ 兵庫県から東京までとても遠いのに、なぜすぐに声や聞こえたり字が見えるのかな？と思いました。(Y さん)
 - ・ 一人ではわからなくても、先生に教えてもらうと解けるのでうれしいです。(Y さん)
 - ・ とても丁寧にやってくれて、たのしかった。(T 君)
 - ・ 自分で文字を書けるのがすごいと思った。(T 君)
 - ・ 生徒目線で、終わった後に今日のポイントをまとめてくれるのがわかりやすい。(S 君)
- ③ 教わっているチューターはどのような東大生で、どのような授業をしますか？
 - ・ 自分が理解できるまで根気よく教えてくれるのでわかりやすい。(S 君)

- ・ 図とかを描いて、私に分かるまで教えてくれる先生。(Yさん)
- ・ 学校の授業よりも楽しいから、先生に教えてもらうのが毎回楽しみです。(Yさん)
- ・ 人柄のいい人で話しやすく、わかりやすい。(T君)
- ・ 面白くて話しやすいので、毎回授業が楽しいです。(Nさん)
- ・ 分からないところを細かいところまで教えてくれます。(Nさん)

④ 友達に東大ダイレクトを薦めてみたいですか？何をアピールしますか？

- ・ 学校に持って行ったりすると、とてもうらやましがられます。(Yさん)
- ・ 先生と話しやすいことと、機能がたくさんあることをアピールしたい。(T君)
- ・ パソコンで楽しく勉強できること。(Nさん)
- ・ 先生と自分たちに親近感がわくこと。(S君)

⑤ これから東大ダイレクトに何を期待しますか？

- ・ 今やっていることだけでとても幸せです！(Yさん)
- ・ 今まで、分からない問題を聞く形だったので、新たに用意してもらった問題も解いてみたい。
- ・ このままで十分。(T君)
- ・ 苦手な範囲がなくなり、もっと成績が上がるといいです。(Nさん)

以上のアンケート結果から、『東大ダイレクト』受講生徒が東大ダイレクトのサービスについてどのような感想を持ったか、大きく分けると次の3つであると考えられる。

(i) システムの機能が充実している。

→ 図形を描きやすい、文字が書けて面白い等、SOBA schoolの機能が想像以上に高度かつ充実している点を全員が感じている。また、単純にPCを使った授業にわくわくしている子も多い。

(ii) 授業の質が高い。

→ 丁寧に教えてくれる、細かいところまで教えてくれる、面白い等、生徒がこれまで経験してきた授業と比較して、質が高い指導を受けている感覚を持っていることがわかる。

(iii) チューターとの距離感が近い

→ 話しやすい、親近感が湧く等、遠い存在だと思っていた東大生との距離感が狭まるのを感じているようである。

6. 生徒、チューター・インタビュー

以下は、聞き取り調査によって得たインタビュー結果である。

生徒、チューター、塾経営者、それぞれの視点から『東大ダイレクト』のサービスをどのように受け止めているかが見えてくる。

6.1. T君と担当チューターNさん

<T 君へのインタビュー>

聞き手: 東大ダイレクトをはじめて聞いたときはどのような印象でしたか？

T 君 : 本当にインターネットで授業できるのかな、と思ってました。

聞き手: 実際に授業を受けてみてどうですか？

T 君 : 想像していたよりも授業が受けやすくてびっくりしました。機能とかも充実していて、色もたくさんあるし、図形とかも簡単にかけるし、面白いです。

聞き手: どうして授業が受けやすいと感じるのでしょうか？

T 君 : 図を使って説明してくれたり、わかったかどうかしっかりと聞いて僕のペースで授業を進めてくれるからです。

聞き手: チューターはどんな東大生ですか？

T 君 : ものすごく丁寧に説明をしてくれます。僕に合わせて授業を進めてくれるのでとてもわかりやすいです。

聞き手: 成績は伸びましたか？

T 君 : 数学の点数が 79 点から 89 点にあがりました！

聞き手: 今までの塾に比べて東大ダイレクトはどう感じますか？

T 君 : 塾だと、人がたくさんいるから先生になかなか聞きにくかったけど、東大ダイレクトだと僕みたいな人でも気軽に質問ができるので良いです。

インタビューを通じて T 君が最も強調していたことは

「今までの塾とは違い、気軽に先生に質問をできるのが嬉しい」ということであった。

<担当チューターN さん(東京大学理科 2 類 1 年生)のインタビュー>

聞き手: 東大ダイレクトのサービスを最初に聞いて、どう思いましたか？

N さん: 地方の生徒さんも対象にすることができる画期的なサービスだと思いました。その一方で、直接コミュニケーションをとることができないため、伝えようとしていることが本当に 100%伝わるかどうか不安でもありました。

聞き手: 実際に教えてみていかがでしたか？

N さん: 会話や板書のやりとりが非常にスムーズにでき、またビデオ越しでも相手の表情がわかるので、思っていたよりも円滑にコミュニケーションをとることができると感じました。

聞き手: 現在教えている T 君はどのような生徒さんですか？

N さん: もともと数学に対して苦手意識を持っていましたが、実際のところはその見込みが非常に早く、すぐに教えている内容を理解できています。少しシャイな性格ですね。

聞き手: なるほど。そんな T 君を教えるにあたってどのような工夫をしていますか？

N さん: 教えながらも、実際に理解しているかどうかを確認するために、問題を解いたプロセスを説明してもらっています。

聞き手: これから東大ダイレクトを利用してやりたいことはありますか？

N さん:そうですね、もっと色々な生徒さんに東大生徒授業をしてもらえるようにしたいです。

聞き手:全国の生徒さんに東大ダイレクトのどのような魅力を伝えたいですか？

N さん:普段東大生徒係わることがない地方の生徒さんが、東大生から直接教わることで刺激を得られると同時に、東大がもっと身近になるということを伝えたいです。

6.2. Yさんと担当チューターMさん

<Yさんへのインタビュー>

聞き手:最初東大ダイレクトの話聞いたとき、どう思いましたか？

Yさん:えっ?って思いました。東大生なんて話したこともなかったです。

聞き手:実際に授業を受けてみてどうですか？

Yさん:図とか書きながら教えてくれるのでわかりやすいです。説明も私ができるまで教えてくれます。

聞き手:チューターはどんな東大生ですか？

Yさん:やさしい、教え方がうまいです。あと、その場で例題とか出してくれるので授業が楽しいです。

聞き手:他の塾などに比べて東大ダイレクトの授業はどうですか？

Yさん:わからないところはなんでも聞けるところがいいです。あと自分の話を中心に授業を進めてくれるところもわかりやすいです。

聞き手:友達に東大ダイレクトを紹介してみたいですか？

Yさん:学校に板書のコピーなどを持っていったりすると、「カラフルできれい」とか「わかりやすそう」とか言われてうらやましがられます。友達にも受けてほしいです。

Yさんは「自分の話を中心に授業を進めてくれるのがとてもやりやすい」ということを強調していました。

<担当チューターMさん(東京大学理科2類1年生)へのインタビュー>

聞き手:東大ダイレクトのチューターを始めるにあたって、不安に思っていたことは何ですか？

Mさん:正直、難しそうだな、と思いました。パソコン上だけでの指導は、機械が得意ではない私にとって少し抵抗がありました。

聞き手:実際に授業をしてみてどうでしたか？

Mさん:思った以上にコミュニケーションが楽に取れてやりやすかったです。

聞き手:今担当している生徒さんはどんな生徒さんですか？

Mさん:中学1年生の女の子です。やさしい子です。

聞き手:教える上で工夫していることはありますか？

Mさん:コミュニケーションを大切にして、成績を上げることを最優先というわけではなく、勉強の仕方や楽しさを教えるように努めています。

聞き手：ずばり、東大ダイレクの魅力はなんですか。

M さん：思っている以上に簡単だし、直接会って教える家庭教師よりも利点が多いと思います。良い意味で純粋に勉強を教える事に専念できますよ。

6.3. S 塾経営者 S 氏

聞き手：最初東大ダイレクのサービスを聞いたときはどう感じられましたか？

S 氏：本当にできるの？と半信半疑でした。

聞き手：実際に導入されて見ていかがですか？

S 氏：地方でよく利用されている衛星ビデオなどに比べて、断然生徒にとってわかりやすく、しかもコミュニケーションスキルも身につくので、とても評判です。

聞き手：東大ダイレクを導入される前は、数学の指導はどうされていたのですか？

S 氏：2 年前までは阪大の学生が日曜日に来てくれていましたが、その後代わりの先生が見つからずに数学は教えていませんでした。私は英語しか教えられないので。

聞き手：では今、数学は東大ダイレクの利用のみで指導されているわけですね。

S 氏：そうです。生徒たちがとても楽しそうに数学を勉強しだすようになったので、嬉しい限りです。塾としても 2 枚看板ですよ。

聞き手：生徒たちに変化はありましたか？

S 氏：何よりも勉強が楽しそうになりました。塾に来る回数も増えましたし、家でも勉強時間が増えたと聞きました。

聞き手：なるほど、保護者の方からの評判もいいのですね。

S 氏：最初は月 2 回でやっていましたが、今は保護者からの要望で週 1 回に増やしています。自宅で机に向かう時間が増えたと喜んでおられましたよ。

聞き手：全国の同じような個人塾経営者に、東大ダイレクの魅力をお伝えください。

S 氏：最初はなかなかイメージしにくいかもしれませんが、実際に生徒に受講してもらえばいかに素晴らしいものかがわかると思います。生徒は楽しそうだし勉強好きになるし、テストの成績も上がり、いいことばかりです。是非とも全国にこのようなサービスを知ってほしいです。

S 氏は主に東大ダイレク導入の効果として

- i 塾としてブランド力がアップした
- ii 生徒が楽しそうに勉強するようになった
- iii 保護者の塾に対する評価もアップした

の3つをあげている。

7. 考察とまとめ

以上、S 塾における『東大ダイレクト』導入の成果についてみてきたわけであるが、その成果が生徒、保護者、塾経営者の三者に亘っていることが認識された。

生徒はテストの点数として定量的に示されているだけでなく、アンケートからわかるように、東大ダイレクトのサービスそのものや、東大生チューターを非常に高く評価している。また、生徒はプレイステーションや任天堂 DS 等のゲーム機器に慣れているため、東大ダイレクトの PC やペンタブレットを活用したクラス運営にも全く抵抗感はなく、寧ろ、親近感を抱くほどである点も注記しておくべき点だろう。

保護者は勉強時間が増えるなどの生徒へのポジティブな影響の結果、東大ダイレクトのサービスを高く評価している。

また塾経営者としては、塾に付加価値をつけるという点で、東大ダイレクトのサービスを高く評価している。

S 塾が直面していた課題は、全国の多くの塾が直面する課題である。東大ダイレクトは、地方を始めとする全国の塾にとってブランド力を高め、差別化を図る上で、極めて重要且つ有効な戦略的ツールとなるだろう。

以 上